

第2回 熊本県地域おこし協力隊 交流会 in 和水町

今回は、11月22日（金）に「くまもと地域おこし協力隊ネットワーク」の主催で行われた「第2回 熊本県地域おこし協力隊 交流会 in 和水町」取材しました。県内の各地域で「移住定住業務」を担当している協力隊へ向けて、案納隊員と森田隊員が和水町での活動の発表や、和水町の先輩移住者によるトークセッションが行われました。



【第1部】空家バンク・お試し暮らし住宅の運営&グループトーク

< 会場 > 和水町お試し住宅 2 号棟



森田 隊員

案納 隊員

活動発表では、私たちの活動を各自治体の協力隊に紹介し、グループワークで空家活用や関係人口創出の課題や解決策を共有しました。そこで得たヒントを活かし、和水町で移住者や関係人口を増やしていきたいと考えています。

（案納）



< 和水町協力隊活動発表 >

- ① 和水町紹介
- ② 活動拠点・移住センター紹介
- ③ 業務内容説明
- ④ それぞれの活動内容紹介



【第2部】移住者トークセッション&交流会

< ゲスト >

THE スナフキンズ / 辻 大樹氏
和水町協力隊 OG / 皆川 博子氏

< 会場 > ゲストハウス THE スナフキンズ



皆川 博子氏

辻 大樹氏

今回、「移住定住」に絞った交流会により、密度の濃い意見交換ができました。隊員が1人の自治体もある中で、仲間づくりの場を提供できたことは大変意義深く、「また和水町で意見交換をしたい」という声もいただきました。和水町の魅力を伝え、同じ課題に取り組む仲間と繋がれたことを嬉しく思います。

（森田）

学校の話

町内小中学校の様子をお知らせするため、定期的に掲載を行っています。

〈菊水中学校〉

菊水中学校文化祭「輝け菊水魂！～Road to our Dream～」

10月12日田、菊水中学校文化祭を本校体育館で開催しました。「輝け菊水魂！～Road to our Dream～」という生徒会スローガンのもと、前期の学習の成果等を発表する1日となりました。

オープニングは「ジャンボリーミッキー」や「学園天国」などアップテンポな曲で、観衆の生徒も踊ったりした吹奏楽部の演奏に始まり、1年生は、高齢者福祉体験学習で学んだことをベースとし、老いが進行する祖母の変化に戸惑い、葛藤しながら、再び関係を構築する兄弟のことを描いた劇を披露しました。つづく2年生は、3日間の職場体験学習で学んだことを、ユーモアを交えながら、仕事の大変さややりがい、将来をどのように考えていくかといったことを劇で表現しました。

午前中の最後は、それぞれのクラスによる合唱コンクールがあり、これまでクラスで取り組んできた練習の成果を発表しました。どのクラスが勝ってもおかしくなかったのですが、最優秀賞に選ばれたのは3年1組で、後日学校代表として、玉名荒尾中学校音楽会でもその歌声を披露し、好評を得ることができました。

最後の発表は、3年生の劇「オセロ」です。シェークスピアの4大悲劇の一つで夏休み前から計画的に取組み、衣装や小道具、照明や音響など入念な準備や練習を積み重ね、1時間半以上の壮大な劇を披露しました。

生徒会のスローガンのように「菊水魂」が輝き、学校教育目標である「伝え合い 行動し やり抜く」が具現化した実りある1日でした。



〈三加和中学校〉

起業体験活動 ～金栗マラソン大会での販売活動～

平成30年度から実施している起業体験活動。今年度は5つの会社を立ち上げ、生徒が企画した商品を和水町や近隣市町村の事業所の方において試作・製造してもらい、商品化して販売しました。

生徒が企画した商品と近隣事業所とのマッチングに毎年時間がかかることから、今年度の販売活動は、金栗マラソン大会のみとしました。販売した商品は、和水町の特産物をふまえて、おから入りクッキー、栗入りパン、スイートポテト、酒粕入りマドレーヌ、ダージーパーイ。あっという間に完売となりました。

今回の販売では、金栗マラソン大会に参加した方々の手元に届かず、走り終わった後にがっかりされている方もいらっしゃいました。販売の個数を事業所の方と相談したり、販売制限などをしたりしながら、皆さんに届けられるような形になればと思います。また、事後のアンケートでは、「スムージーやゼリーなど水分を含む商品があれば…」というご意見もありました。生徒が最初に企画している商品の中には、スムージーなどの案があるのですが、対応してもらえないのが現状です。生徒が企画した商品を受け入れてくださる事業所が、町内に増えるとありがたいと思います。

製造していただいた各事業所の皆さまはもちろん、食材を提供していただいた方々や食材の下準備をしていただいた学校ボランティアの方々、ご購入していただいた方々、たくさんの方々に支えられて今年度の活動を終えることができたことに感謝申し上げます。

